令和 5 年度 防府市地域総合支援協議会 ～部会実績報告～

部会名	就労支援部会	部会長・担当者	能野 伸治（心促福祉作業センター）
-----	--------	---------	-------------------

メンバー:

市内就労系福祉サービス事業所（9カ所）、市内委託相談事業所（3カ所）、鳴滝園障害者就業・生活支援センター、ハローワーク防府、防府商工会議所、防府市障害福祉課

テーマ：働く意欲のある人が「頑張って働こう！」と思える職場がある防府

長期目標	地域の障がい者就労に関わる関係機関によるネットワークを構築・維持し、変化していく社会情勢に応じた課題の抽出と解決を行っていく。
今年度の目標	関係機関のネットワークによる情報交換から、一般就労と福祉的就労に関する課題を抽出する。また、新しい支援の情報や雇用の形を考える学びの場とする。
課題	障がい者雇用を希望する企業が増えているが、そのニーズに対応できる人材確保が難しくなっている。就労を希望する障がい者のニーズ変化も起きている。
活動実績	<p><第1回 会議></p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年6月22日（木曜日）開催 防府市役所 19名参加 内容は、①令和5年度部会活動計画について説明、②関係機関の情報共有など <p><第2回 会議></p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年11月21日（火曜日）開催 防府市役所 15名参加 内容は、①共同受発注に関する協議、②農福連携事業について意見交換、③関係機関の情報共有 <p><第3回 会議></p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年12月12日（火曜日）開催 18名参加 内容は、①山口市自立支援協議会（就労支援部会）との意見交換会及び情報共有 <p>②教員と関係機関の情報交換</p> <p><第4回 学校見学会></p> <ul style="list-style-type: none"> 令和6年1月19日（火曜日）開催 山口県防府総合支援学校 18名参加 内容は、①校内作業学習（授業）の見学、②教員と関係機関の情報交換、③令和5年度の活動についての意見交換 <p><第5回 見学会></p> <ul style="list-style-type: none"> 令和6年2月27日（火曜日）開催 夢かれん・農事組合法人二島西 18名参加 内容は、①農福連携の作業見学、②二島西との意見交換・質疑応答

令和 6 年度 防府市地域総合支援協議会 ～部会活動計画～

部会名	就労支援部会	部会長・担当者	峠本 悠児（夢かれん）
-----	--------	---------	-------------

メンバー:

市内就労系福祉サービス事業所（9カ所）、市内委託相談事業所（3カ所）、鳴滝園障害者就業・生活支援センター、ハローワーク防府、防府商工会議所、防府市障害福祉課

テーマ:

働く意欲のある人が増え、働きやすい職場とマッチングできる防府

長期目標	地域の障がい者就労に関わる関係機関によるネットワークを構築・維持する。福祉、企業の連携・マッチングについての課題等を抽出し解決を行っていく。
今年度の目標	関係機関のネットワークによる情報交換から、一般就労と福祉的就労に関する課題を抽出する。また、昨年度より始まった農福連携推進事業について課題や進捗について情報共有を行う。
課題	障がい者雇用を希望する企業が増えているが、働きたい障がい者が減少しており就労につながっても人間関係で継続しない。農福連携推進事業では作業工程や賃金の関係で参加できる事業所が少ない。
活動内容（予定）	<ul style="list-style-type: none"> ○意見交換（現状把握・課題抽出など）／年2回 ○農福連携に関する実績報告、課題の抽出等／年1回 ○支援学校見学会（施設職員向け）／年1回 ○動画・写真を多用した関係機関・施設同士の紹介 ○企業の動向確認 ○執行部会議の開催／必要に応じて

令和5年度 防府市地域総合支援協議会 ～部会活動実績～

部会名	研修部会	部会長・担当者	山田 正寛(あおぞら)
-----	------	---------	-------------

メンバー:

副部会長…家永(つぐみ)

企画委員…永田(愛光園) 神力(フィールド) 三土井(えびすや)

アドバイザー…竹原(夢サポート相談所) 津田(夢かれん) 古谷(三田尻訪問看護ステーション) 沖井(たいよう)

部会員…市内事業所から1名参加

テーマ：一人ひとりの幸せをみんなで考える防府市

長期目標	サービス提供職員全体の支援に対する新しい視点の拡充 ネットワーク作り オンラインでの研修機会の獲得
令和5年度の目標	○部会員が各班に分かれ研修のテーマにしたいことを決める →2班に分かれ企画・運営 →研修方法等は各班に任せる →各班には企画委員及び部会長、副部会長を配置する ○研修参加者全体のスキルアップ ○研修企画を通じて、各事業所のネットワーク作り ○地域の課題を元にした防府研修の企画・運営
課題	○コロナによる研修頻度の減少 ○コロナによる研修参加人数の低下 ○オンライン研修の不慣れ・リスク ○感染状況が不明なため、先の見通しがたたない ○研修部会員の役割分担ができていない (コロナにより、活動の可否が不明なため)
活動内容	○研修企画 随時開催。基本対面にて開催。 ○説明会 日時：5/19(金) テーマ：研修部会説明 ○研修 日時10/20(金)18:30～20:30 テーマ：「いまさら聞けない…」が聞ける研修 精神障害・身体障害・知的障害・発達障害の基礎について4名の講師が解説！ 講師：竹原さん(ゆめサポート相談所)、津田さん(夢かれん)、 突貫さん(山口県社会福祉事業団)、沖井さん(りたぽーと) ・対面形式にて開催。

日時：12/22 (金)18：30～20：30

テーマ：各障害福祉サービス・障害児通所支援について学ぶ

講師：沖村さん

- ・対面形式(講義・グループワーク)にて開催。

令和6年度 防府市地域総合支援協議会 ～部会計画～

部会名	研修部会	部会長・担当者	山田 正寛（あおぞら）
-----	------	---------	-------------

メンバー:

副部会長…家永(つぐみ)

企画委員…永田(愛光園) 神力(フィールド) 三土井(ケアプランセンターえびすや) 藤本(りぶらす) 齋藤(夢のみずうみ村)

アドバイザー…竹原(夢サポート相談所) 津田(夢かれん) 古谷(三田尻訪問看護ステーション) 沖井(りたぽーと)

部会員…市内事業所から1名参加

テーマ：一人ひとりの幸せをみんなで考える防府市	
長期目標	サービス提供職員全体の支援に対する新しい視点の拡充 サービス提供職員のスキルアップ ネットワーク作り
今年度の目標	○部会員が各班に分かれ研修のテーマにしたいことを決める →3班に分かれ企画・運営 →研修方法等は各班に任せる →各班には企画委員及び部会長、副部会長を配置する →コアメンバーで企画・運営 ○研修参加者全体のスキルアップ ○研修企画を通じて、各事業所のネットワーク作り ○地域の課題を元にした防府研修の企画・運営
課題	○企画委員のファシリテーション能力が不足しており、意見の吸出しが十分にできていない ○企画委員の不足 ○企画会議打ち合わせ時間が合わない
活動内容(予定)	○研修企画 ・可能な限り対面会議を行う。 ・必要に応じてリモートを活用する。 ・研修内容は各班で決定する。 ・部会員の役割を明確にし、班に分かれ企画委員を中心に企画を行う。 ○企画会議 ・日程は、各班に任せる。必要に応じ開催。(年間5回程度) ・定例会を3ヶ月に1回開催。 ○コア会議 ・日程は、第3水曜9:30から12:00まで

令和5年度 防府市地域総合支援協議会 ～部会活動実績～

部会名	子ども発達支援部会	部会長・担当者	白井 孝典（ひまわり）
-----	-----------	---------	-------------

メンバー：防府市なかよし園、たいよう、ひまわり、はなのうら、つぐみ防府、つぐみ右田、アンジュ、てだのふあ、あゆみの里、りぷらす、放課後りぷらす、jump、キャパス、みらくる楽さん家、ミライエ楽さん家、ミラサーチ楽さん家、フィールド、フィールドフォワード、どんぐり、KID ACADEMY SPORTS 防府校、KID ACADEMY+防府東校、杜のほとふ、加ハセンター、華の浦相談、ほのほの相談室、えびすや、支援センター、キートス、防府総合支援学校、地域コーディネーター、事業団ホームヘルパーセンター、子ども家庭支援センター海北、学校教育課、健康増進課、子育て支援課、障害福祉課

テーマ：～すみなれた防府市でより安心して暮らしていくために～

発達支援が必要な児のライフステージに応じて、途切れない支援をしていく

長期目標	関係機関が地域課題を把握し、解決に向けて取り組む 発達支援が必要な児が、ライフステージ（乳児期→幼児期→学童期→思春期→青年期）に応じた必要な支援を受けながら、地域で暮らすための体制づくり
今年度の目標	○地域課題への具体的な方策の検討およびアプローチ ※地域課題の解決に向けて、各関係機関（行政、教育、相談支援事業所、サービス提供機関）で情報共有を行い、円滑なコミュニケーションを図る中でより良い支援に繋げていけるようシステムの整備に努める。
課題	○ライフステージに応じた必要な支援を受けるために、各ステージでの必要な支援を教育と福祉等との連携で途切れない支援体制を検討する。
活動内容	○定例会（研修）の開催 ・第1回 日時 令和5年9月29日（金）19時～21時半【zoomによる研修会】 内容 発達障害の特性をふまえた支援 ～行動マネジメントの視点について～ 講師 山口県発達障害者支援センターまっぴセンター長 岡村隆弘 氏 参加者 38名（相談支援事業所5名、児発・放デイ19名、教育関係者2名、保育園4名、認定こども園3名、保健センター2名、事務局3名） ・第2回 日時 令和6年2月16日（金）19時～21時【対面での集合研修】 目的 幼稚園、認定こども園、保育園を交えることで、機関を超えて今後相談や連携がしやすくなり、共に支援できるような体制づくり 内容 事例紹介「就学に向けた子どもと保護者支援について」 (相談員、保育園、児発) グループワーク「機関において連携や対応について困っていること」

参加者 38名（相談支援事業所3名、児発・放デイ20名、教育関係者2名、幼稚園・保育園・認定こども園9名、保健センター2名、事務局2名）

○企画会議の開催

- ・コアメンバー会議… 5回

○その他・気づき

今年度の研修は、オンライン（ZOOM）および対面形式の計2回開催した。幼稚園、保育園、認定こども園、児発事業所職員が参加しやすいように、いずれも19時から21時までの夜間開催とした。

夜間開催としたことで、園、学校関係者の参加が得られた半面、児発・放デイは児発管の参加が中心となり、現場スタッフの参加が少なかったが、様々な立場から同じ研修に参加できたことは連携を深める上で意義深いものとなった。

特に2回目の対面での研修は、お互いの困り感を擦り合わせることができたり、連絡が取りやすい時間帯等が確認できたため、今後連携がとりやすくなると感じている。来年度も好事例を発信しながら、連携しやすいような体制づくりに努めていきたい。

また、来年度も引き続きサービスを必要とする児童が適切に療育機関を利用できるよう、市や相談支援事業所等と連携して調整を図っていく。不登校児童の受け入れ方や支援方法等についても、学校教育課と連携して教育機関との円滑な連携およびコミュニケーションが図れるシステム作りに向けて取り組んでいきたい。

令和6年度 防府市地域総合支援協議会 ～部会計画～

部会名	子ども発達支援部会	部会長・担当者	福田 由起子 (みらくる 楽さん家)
-----	-----------	---------	-----------------------

メンバー:防府市なかよし園、ひまわり、はなのうら、つぐみ防府、つぐみ右田、アンジュ、てだのふあ、あゆみの里、りぶらす、放課後りぶらす、jump、キャンパス、みらくる楽さん家、ミライエ楽さん家、ミラサーチ楽さん家、フィールド、フィールドフォワード、どんぐり、どんぐり防府八王子、KID ACADEMY SPORTS 防府校、KID ACADEMY+防府東校、杜のほとふ、加パ-セター、華の浦相談、ほのぼの相談室、えびすや、支援センター、キートス、防府総合支援学校、地域コーディネーター、事業団ホムパ-セター、子ども家庭支援センター海北、学校教育課、こども相談支援課、障害福祉課

テーマ：～発達特性のある子どもたちの育ちを支え続けられるまちづくり～

発達支援が必要な児に対して、関係機関との連携により、支援を必要とする時期に適切な支援が届け続けられる体制の構築

長期目標	○関係機関が地域課題を把握し、それぞれの立場から共に解決に向けて取り組む。 発達支援が必要な児が、ライフステージ（乳児期→幼児期→学童期→思春期→青年期）に応じた必要な支援を受けながら、安心して地域で暮らすための支援体制をつくろう！
今年度の目標	○地域課題への具体的な方策の検討およびアプローチ ※昨年度は、放課後等デイサービスにおける不登校児支援の実態調査や幼稚園・保育園、認定こども園との連携強化を目標に研修会の開催を行った。今年度も引き続き、関係機関（行政、教育、相談支援事業所、サービス提供機関）が支援を必要とする子どもやご家庭に対して、きめ細やかな支援が提供できるよう、情報共有がしやすい体制を構築したり、学びの場を共有する等してより連携を深めていく。
課題	○途切れのない支援を提供するため、事業所が各ステージにおける連携先（幼稚園、保育園、認定こども園、小・中・高校・学校教育課、就労事業所等）と顔の見える関係性の構築が必要。 ○療育事業所の待機児童の解消に向けた取り組みが必要。 ○児童発達支援センター（防府市なかよし園）の地域支援事業について十分に周知されていないため、効果的な利用に向けて周知徹底が必要。

○定例会の開催（年1回）

❖令和6年6月28日（金）10:00～12:00

- ・部会コアメンバーの紹介、令和6年度部会計画の発表
- ・事業所紹介（コロナ禍中に新設された事業所）
- ・グループワークによる情報交換（今困っていること、やりがいを感じること等）
- ・児童発達支援センター（防府市なかよし園）からの事業案内

○研修会の開催（年2回）

❖1回目…9月予定（夜間帯の開催、19:00～21:00）

- ・幼稚園・保育園との連携がうまくいっている好事例の紹介
- ・グループワーク（テーマ：検討中）

（市内の幼稚園・保育園・認定こども園にも案内を行う）

❖2回目…2025年 2月予定（夜間帯の開催、開催方法は検討中）

- ・外部講師による研修
（仮テーマ）発達特性のある子どもたちが観ている世界の理解

○防府市の課題から取り組みたいこと

昨年度に引き続き、幼稚園・保育園・認定こども園と療育機関との連携を強化していく。まずは顔の見える関係づくりを目指す。

放課後等デイサービス事業所においては、教育機関（主に小学校）の先生方との連携が取りやすくなるよう、学校教育課と相談しながら、防府市における連携の課題を共有し、教育と福祉の効果的な連携方法について模索していく。

また、今年度も子どもの支援・関わり方についての研修を通じて、各療育機関の資質向上を図っていく。

○コアメンバー会議の開催（年4回程度）

- ・課題解決に向けて具体的方策の検討
- ・定例会、研修会の準備
- ・今年度の部会活動の振り返りと次年度への引継ぎ

令和5年度 防府市地域総合支援協議会 ～部会活動実績～

部会名	保護者サークル・団体連絡会	部会長・担当者	高木 剛（クローバーセンター）
-----	---------------	---------	-----------------

メンバー：めばえ友の会・防府市肢体不自由児父母の会・手をつなぐ育成会・くるみの会
親父の会・ひめりんごの会・アップルクラブ・山口県自閉症協会防府分会
ポプリの会・わかくさ園保護者会・障害福祉課・ゆめサポート相談所・クローバーセンター

テーマ：保護者も当事者もきょうだいの家族みんなが困らない社会を目指して

長期目標	<ul style="list-style-type: none"> 必要な声を届け、障害者（児）のいる家族が困らない体制ができる。 各団体同士が情報共有でき、団体内の問題・課題が解決できるようになる。
本年度目標	<ul style="list-style-type: none"> 各団体から挙がった意見・要望を共有し、必要な課題に取り組み、意見を届ける。 当部会で共有した情報を各団体に周知してもらう。 長く参加されていない団体や新しくできた団体などに参加を呼び掛けていくかを検討する。
課題	<ul style="list-style-type: none"> 災害などの緊急時に保護者だけでは対応できないと不安の声がある。 行政や相談員から新たな福祉サービスの情報などを得たい。 当部会の参加団体が減り、幅広い情報が聞けなくなった。
活動内容	<p>◆第1回定例会 令和5年5月9日（火）</p> <ol style="list-style-type: none"> ソーシャルインクルーホーム防府浜方からの事業所紹介 自己紹介 前回のふりかえり 今後の流れについて 各団体の報告・相談 <p>◆第2回定例会 令和5年7月3日（月）</p> <ol style="list-style-type: none"> 前回の振り返り 各団体の報告・相談 今後の取り組み 福祉サービス事業所等の情報共有 <p>◆第3回定例会 令和5年9月4日（月）</p> <ol style="list-style-type: none"> 前回の振り返り 各団体の報告・相談 部会参加者団体の確認および新しいチラシ作成 個別避難計画について 福祉サービス事業所等の情報共有

◆第4回定例会 令和5年11月6日(月)

- 1.前回の振り返り
- 2.各団体の報告・相談
- 3.部会参加者団体の確認および新しいチラシ作成
- 4.福祉サービス事業所等の情報共有

◆第5回定例会 令和6年1月10日(火)

- 1.前回の振り返り
- 2.えじたま・らるごかふえ防府の活動紹介
- 3.各団体の報告・相談
- 4.部会参加者団体の確認および新しいチラシ作成
- 5.福祉サービス事業所等の情報共有

◆第6回定例会 令和6年3月4日(火)

- 1.前回の振り返り
- 2.各団体の報告・相談
- 3.今年度の振り返り・来年度(令和6年度)の進め方について
- 4.部会参加者団体の確認および新しいチラシ作成
- 5.福祉サービス事業所等の情報共有

令和6年度 防府市地域総合支援協議会 ～部会計画～

部会名	保護者サークル・団体連絡会	部会長・担当者	高木 剛（クローバーセンター）
-----	---------------	---------	-----------------

メンバー：アップルクラブ・えじたま・くるみの会・防府市肢体不自由児父母の会・防府市手をつなぐ育成会・ポプリの会・めばえ友の会・山口県自閉症協会防府分会・らるごかふえ防府・クローバーセンター・防府市障害者生活支援センター・ゆめサポート相談所・キートス相談事業所・障害福祉課・社会福祉士（オブザーバー）

テーマ：保護者も当事者もきょうだいも、家族みんなが困らない社会を目指して

長期目標	<ul style="list-style-type: none"> 必要な声を届け、障害者（児）のいる家族が困らない体制ができる。 各団体同士が情報共有でき、団体内の問題・課題が解決できるようになる。
今年度の目標	<ul style="list-style-type: none"> 各団体から挙げた報告を共有し、情報・知識を増やす。 各団体から挙げた報告の中で要望があれば、適切なところに意見を届ける。 当部会で共有した情報を各団体に周知してもらう。
課題	<ul style="list-style-type: none"> 参加団体が増え、団体ごとに欲しい情報が異なり、情報共有が難しい。 適切なところに意見を届けるが、保護者の不安が解決できていない。
活動内容（予定）	<ul style="list-style-type: none"> 奇数月の第1月曜日に定例会実施予定 〔開催予定日〕 第1回 令和6年5月13日（月） 実施済み 第2回 令和6年7月1日（月） 第3回 令和6年9月2日（月） 第4回 令和6年11月11日（月） 第5回 令和7年1月6日（月） 第6回 令和7年3月3日（月） <p>場所：防府市身体障害者福祉センター 時間：10：00～11：30</p> <ul style="list-style-type: none"> 各団体の要望・心配ごとなどを共有し、運営会議やパブリックコメントなどに届ける意見をまとめる。